アンケート提出データの書式について

2020年2月4日

大学ICT推進協議会
研究データマネジメント部会

各機関からのデータの横断分析を容易にするため、提出いただくデータの推奨書式を以下のように定めます。ご協力いただけましたら幸いです。

ファイル形式: Microsoft Excel ブック形式 (.xlsx)

シート名: rdm-questionnaire-2019

各列(カラム)の見出しと記載内容内容

1(A)列 “A01.機関”

 アンケート実施機関名。やむを得ない事情により匿名を希望する場合、「機関YYYYMMDD##」といった名前を当方で割り当てます。

2(B)列 “A02.ID”

 機関横断集計でユニークなID文字列です。「機関名の略称+数字5桁」のように、他の機関との重複がないように設定してください(重複する可能性がある場合、当方で調整します)。

3(C)列 “A03.職位”

 以下の文字列のいずれかを取ります。

※ 見出し(a., b., …)と見出し語(教授, 准教授/講師, …) との間に空白がはいらないようご注意ください。以下の項目についても同様です。

**a.教授**

**b.准教授/講師**

**c.助教/助手**

**d.研究員(ポスドク,学振PD等)**

**e.博士後期課程院生**

**f.博士前期課程院生**

**g.学部生**

**h.教育/研究補助**

**g.その他**

4(D)列 “A03x.職位その他”

 “A03.職位” が “g.その他” の場合、文字列が記載されます

5(E)列 “A04.分野”

 以下の文字列のいずれかを取ります。

**a.文学**

**b.法学**

**c.経済学**

**d.その他の人文・社会科学**

**e.理学,**

**f.工学**

**g.農学**

**h.医学･歯学･薬学**

**i.その他保健**

**j.家政学**

**k.教育学**

**l.その他**

6(F)列 “A04x.分野その他”

 “A04.分野” が “l.その他” の場合、文字列が記載されます。

7(G)列 “Q01.RDM動向の理解”

質問1.「学術機関による研究データ管理について、上で述べたような国内外の動向を知っていましたか？」に対する回答。

**a.はい**

**b.いいえ**

8(H)列 “Q02.機関でのデータ保存ルールの理解”

質問2.「○○大学の研究データ保存についての規程（規定名）で、「研究資料等の保存期間は論文等の発表後10年間」と定められていることを知っていますか？」に対する回答。

**a.はい**

**b.いいえ**

9(I)列 “Q03.a.個人が使用するパソコン等”

10(J)列 “Q03.b.研究室などの研究組織が管理するサーバ等”

11(K)列 “Q03.c.大学や部局が管理するストレージ等”

12(L)列 “Q03.d.他機関や商用サービスによる学外クラウド”

13(M)列 “Q03.e.その他”

 質問3.「収集・作成した研究データをどのように保管していますか？」に対する回答。複数回答可で下記a.-e. の該当する項目を選択した場合、 1 とし、それ以外は空白。

**a.個人が使用するパソコンやディスクなどに保管**

**b.研究室などの研究組織が管理するサーバやストレージなどに保管**

**c.大学や部局が管理するストレージなどに保管**

**d.他機関や商用サービスによる学外クラウドに保管**

**e.その他**

14(N)列 “Q03.ex.その他記述”

 “Q03.e.その他” が 1 の場合、文字列が記載されます。

15(O)列 “Q04.バックアップの実施”

 質問4.「収集・作成した研究データのバックアップを定期的にとっていますか？」に対する回答。

**a.はい**

**b.いいえ**

16(P)列 “Q05.研究公正対応状況”

 質問5.「過去10年以内に公表した論文（共著の論文を含みます）について、当該論文の根拠となるデータはすべて保管しており、研究公正上の問題が生じたときにも容易にアクセスできますか？」に対する回答。

**a.はい**

**b.いいえ**

17(Q)列 “Q06.機関によるデータ管理環境の必要性”

 質問6.「研究データ管理のための環境が本学で整備された場合、その環境で保管したい研究データはありますか？」に対する回答。

**a.はい**

**b.いいえ**

* この回答が “b.いいえ” の場合、この後18(R)列から27(AA)列は空白となります。

18(R)列 “Q06.1v1.管理データのサイズ”

※この項目は古い選択肢によるため空白でも結構です。質問6.1.「保管したい研究データの規模はどの程度ですか？」に対する回答。以下の文字列のいずれかを取ります。

**a.100GB未満**

**b.100GB以上～1TB未満**

**c.1TB以上～1PB未満**

**d.1PB以上**

19(S)列 “Q06.1v2.管理データのサイズ”

質問6.1.「保管したい研究データの規模はどの程度ですか？」に対する回答。以下の文字列のいずれかを取ります。

**a.100GB未満**

**b.100GB以上～1TB未満**

**c.1TB以上～10TB未満**

**d.10TB以上～1PB未満**

**e.1PB以上**

20(T)列 “Q06.2.a.テキスト”

21(U)列 “Q06.2.b.数値データ”

22(V)列 “Q06.2.c.マルチメディア”

23(W)列 “Q06.2.d.データベース”

24(X)列 “Q06.2.e.ソースコード等”

25(Y)列 “Q06.2.f.複合的なファイル”

26(Z)列 “Q06.2.g.その他”

 質問6.2.「データのタイプをご記入ください。」に対する回答。複数回答可で下記a.-g. の該当する項目を選択した場合、 1 とし、それ以外は空白。

**a.テキスト**

**b.数値データ**

**c.マルチメディア（画像、音声、動画）**

**d.データベース（DBシステム含む）**

**e.ソースコード、解析ツール、実験手順や装置図面**

**f.データタイプが複合的なファイル**

**g.その他**

27(AA)列 “Q06.2.gx.その他記述”

 “Q06.2.g.その他” が 1 の場合、文字列が記載されます。

28(AB)列 “Q07.機関によるデータ公開環境の必要性”

 質問7.「これまでに収集・作成した研究データのうち、現在まで公開していないものの、大学が整備する環境があれば、公開可能な研究データはありますか？」に対する回答。

**a.はい**

**b.いいえ**

* この回答が “b.いいえ” の場合、この後29(AC)列から39(AM)列は空白となります。

29(AC)列 “Q07.1v1.公開データのサイズ”

※この項目は古い選択肢によるため空白でも結構です。質問7.1.「公開可能な研究データの規模はどの程度ですか？」に対する回答。以下の文字列のいずれかを取ります。

**a.100GB未満**

**b.100GB以上～1TB未満**

**c.1TB以上～1PB未満**

**d.1PB以上**

30(AD)列 “Q07.1v2.公開データのサイズ”

質問7.1.「公開可能な研究データの規模はどの程度ですか？」に対する回答。以下の文字列のいずれかを取ります。

**a.100GB未満**

**b.100GB以上～1TB未満**

**c.1TB以上～10TB未満**

**d.10TB以上～1PB未満**

**e.1PB以上**

31(AE)列 “Q06.2.a.テキスト”

32(AF)列 “Q06.2.b.数値データ”

33(AG)列 “Q06.2.c.マルチメディア”

34(AH)列 “Q06.2.d.データベース”

35(AI)列 “Q06.2.e.ソースコード等”

36(AJ)列 “Q06.2.f.複合的なファイル”

37(AK)列 “Q06.2.g.その他”

 質問7.2.「データのタイプをご記入ください。」に対する回答。複数回答可で下記a.-g. の該当する項目を選択した場合、 1 とし、それ以外は空白。

**a.テキスト**

**b.数値データ**

**c.マルチメディア（画像、音声、動画）**

**d.データベース（DBシステム含む）**

**e.ソースコード、解析ツール、実験手順や装置図面**

**f.データタイプが複合的なファイル**

**g.その他**

38(AL)列 “Q07.2.gx.その他記述”

 “Q07.2.g.その他” が 1 の場合、文字列が記載されます。

39(AM)列 “Q07.3.公開データの内容”

 質問7.3.「差し支えなければ、公開可能なデータの内容を記述下さい。」に対する回答。

40(AN)列 “Q08.a.公開している”

41(AO)列 “Q08.b.分野のコミュニティで共有・公開”

42(AP)列 “Q08.c.共同研究者と共有”

43(AQ)列 “Q08.d.公開を準備中”

44(AR)列 “Q08.e.公開したいが困難”

45(AS)列 “Q08.f.公開していない”

46(AT)列 “Q08.g.その他”

質問8.「これまでに収集・作成した研究データを既に公開または共有していますか？当てはまるものをすべて選んでください。」に対する回答。複数回答可で下記a.-g. の該当する項目を選択した場合、 1 とし、それ以外は空白。

**a.公開している**

**b.分野のコミュニティで共有・公開している**

**c.共同研究者と共有している**

**d.公開を準備している**

**e.公開したいが、個人での公開は困難**

**f.公開していない**

**g.その他**

47(AS)列 “Q08.gx.その他記述”

 “Q08.g.その他” が 1 の場合、文字列が記載されます。

48(AV)列 “Q09.機関によるデータ管理環境の意義”

 質問9.「（個人や研究室等による管理ではなく、）大学組織が整備した環境で研究データを管理する場合、何に期待しますか。最も当てはまるものを１つ選んでください。」に対する回答。以下の文字列のいずれかを取ります。

**a.バックアップの実施**

**b.異動・退職後のデータ保管**

**c.研究者間でデータ共有**

**d.バージョン管理**

**e.その他**

49(AW)列 “Q09x.その他記述”

 “Q09.機関によるデータ管理環境の意義” が “e.その他” の場合、文字列が記載されます。

50(AU)列 “Q10.機関によるデータ公開環境の意義”

 質問10.「ご自身が収集・生成した研究データを積極的に公開する場合、何に期待しますか？最も当てはまるものを１つ選んでください」に対する回答。以下の文字列のいずれかを取ります。

**a.公開データが引用される**

**b.大学や部局による個人評価**

**c.研究データに新たな価値**

**d.研究コミュニティの拡大**

**e.論文投稿のためデータ公開が必要**

**f.その他**

51(AX)列 “Q10x.その他記述”

 “Q10.機関によるデータ公開環境の意義” が “f.その他” の場合、文字列が記載されます。

以上